

産業能率大学通教校友会
8月度 合同部会全体会議 次第

開催日時：2020年8月8日（土）13:00～

開催場所：産業能率大学 自由が丘キャンパス7号館（会場調整中）

1. 会長挨拶
2. 書記の指名
3. 合同部会出席者の自己紹介

議	題
1.	代議員会議事録の確認
2.	支部長・事務局長会議 開催可否について (関東交流会について)
3.	支部長・事務局長会議資料の確認 <ol style="list-style-type: none">1 総務部会から2 広報部会から3 企画部会から
4.	新型コロナウィルス収入減支援活動の申請等について
5.	合同部会メンバーのメールアドレスの確認
6.	その他

産業能率大学通教校友会 合同部会役員会 議事録

作成日：2020年7月5日△1

作成者：杉山純一

会議名	合同部会役員会
開催日時	2020年7月4日(土) 13:00～15:30
開催場所	産業能率大学自由が丘キャンパス7号館1階 7101教室
出席者(10名) (敬称略・順不同)	佐藤会長、持木副会長、入江副会長、杉山(記) 篠崎、岡、大場、麻生、 事務局：飯村課長、宮本課長

【議事】

※敬称略

1. 定期代議員書面決議の集計作業

結果：全代議員数44名に対して書面提出者は39名であり、過半数を超えた提出であり、代議員会として成立できるものとする。なお、書面未提出者5名の方は北海道支部 土田s、東京支部 木下s、神奈川支部 加藤s、長野支部 湯本s、広島支部 畠山sの方々でした。また、全議案について判断していない白票は愛知支部 安齋sでした。

各議案の書面決議の集計結果は下記の通り、各議案共に8割程以上の賛成多数で、承認可決されたことを確認した。

集計結果を記載した書面を本日全代議員に郵送することとした。

記

第1号議案 2019年度事業報告及び各部会活動報告

賛成37名 反対1名 無効6名 (内訳：白票1名+未提出5名)

第2号議案 2019年度収支決算報告

賛成36名 反対2名 無効6名 (内訳：白票1名+未提出5名)

第3号議案 2020年度事業計画(案)及び各部会活動計画(案)

賛成37名 反対1名 無効6名 (内訳：白票1名+未提出5名)

第4号議案 2020年度収予算(案)

賛成37名 反対1名 無効6名 (内訳：白票1名+未提出5名)

第5号議案 次期代議員(案)の承認

賛成38名 反対0名 無効6名 (内訳：白票1名+未提出5名)

第6号議案 次期理事(案)の承認

賛成38名 反対0名 無効6名 (内訳：白票1名+未提出5名)

第7号議案 次期役員(案)の承認

賛成38名 反対0名 無効6名 (内訳：白票1名+未提出5名)

第8号議案 新型コロナウイルス収入減支援活動(案)

賛成35名 反対2名 無効7名 (内訳：白票1名+△1名+未提出5名)

2. 書面決議書に記載されていた意見・要望に対する検討

各代議員より意見欄に記載されていた意見・要望に対しての回答や今後の対応について検討した結果は以下の通りでした。

①意見：関東交流会以外にも、地方の 2 支部 or 3 支部以上での交流行事を企画・実施した場合助成があると交流がすすむのではないかでしょうか。（本部 山崎 s）

対応：支部会員のみでなく他支部校友会員も対象とし、会員の研鑽に対する目的での活動を展開する場合本部より助成金が出ますので、対象規則：本部共催学習会開催時の費用助成基準を参照して活用される旨を総務部会大場部会長より山崎 s へ連絡する。

②意見：第 2 号議案の校友のつどいにおける「アーティスト出演料」について説明がほしい。キャンセル料として減額されないのか。（静岡支部 山田 s）

対応：キャンセル金額の妥当性について、企画部会篠崎部会長より山田 s へ連絡する。

③意見：今回は残念でしたが、新型コロナウイルスの拡大が終息すればぜひ集合する場をもっていただきたい。（臨時の代議員会） やはり書面では十分な意見交換がむつかしいと思います。（広島支部 角田 s）

対応：十分な意見交換を行うためには、集合しての話し合いが望ましいと判断するが、本年度中に新型コロナウイルスが終息する可能性は極めて低いと思われる所以、本年度は書面決議のみとし、臨時の代議員会は開催しないこととする。

④意見：校友会各支部の会員増に向けての活動は、必須だと考えています。会議についても IT を使った会議も検討されたらいかがでしょうか。ZOOM や SKYP などを利用してなるべく負担軽減も必要かと考えます。宜しくお願い致します。（福岡支部 山下）

対応：今後の課題として、合同部会で検討を進める。

⑤意見：校友のつどい時に各支部から持参するお土産代の予算について、10 個で 1 万円では（しかも送料込み）買えるものが殆どありません。次回開催の際は、予算の増額を望みます。（宮城支部 千葉 s）

対応：次回の校友のつどいの計画時に検討する。

⑦意見：新型コロナ型に対する支部対応を議案で上げてほしい。役員構成は遠い支部の人数限定で予算削減をはかつてほしい。（愛知支部 安齋）

対応：新型コロナウイルスのため総会は書面決議等での開催代行を可としました。役員構成については地域ではかんがえるのではなく、前向きに活動できる方々を選出。

⑧意見：19 年度企画部会事業報告に現役学生への支援として 6 名の実績とありますが、収支決算報告にはないように見えます。20 年度に企画部会の計画書がありません。（本部 末瀬 s）

対応：当初配布資料に誤りと添付忘れがあり、追加で修正版と添付追加資料を全代議員に配布しました。また、学生への支援金実績額が19年度が0の理由につきましては大学から奨学金を支給済みであるが、校友会より大学への支出処理を失念していたため、20年度中に支出処理を行うものである。この旨を追加送付資料には記載済。

⑨第8号議案に対する意見：

- ・在学生に対する支援は良いと思いますが（20名の選出にはやや問題があるのでは）校友会員支援は別に必要とは思いません。（埼玉支部 松崎）
- ・反対理由：学生への支援は会則にない事と公平性が保たれないのではと思います。校友会員への支援はどちらでも良いと思います。（福島支部 遠藤）
- ・校友会員への支援は賛成ですが、学生への支援については支給基準がなくこれだけで賛成できません。（本部 末瀬 s）
- ・校友会員への支援について各支部の判断で年間活動費としては別に支給され、校友会員に支援（支部活動助成金に準じて金額は支部計画）していいと理解していいですか？また5万円を支援金として校友会支部で使用しない場合、学生会の支援に回すことも可能ですか？残金がでた場合は支部会費に合算してもいいのでしょうか？
(沖縄支部 西田 s)

対応：・支部校友会員への支援金については、支援金の支給は各支部・グループ同好会用の申請書様式を作成し、それにより申請して頂く、様式案を総務部会で作成し次回の合同部会で検討する。支部への支援金は基本的に校友会員に対して活用するもとする。
・在学生に対する支援金については、失業された在学生に支給することとし総収入等を勘案して支給者を合同部会で審議する。申請様式案については参考様式を宮本課長より貴い、今後の日程等を含め詳細については次回の合同部会で検討する。

3. 今後の合同部会・支部長事務局長会議の日程について

当初予定していました11月開催予定であった大学の後期卒業式や謝恩会が新型コロナウイルスの影響により中止となりましたので、11月1日に予定していた合同部会全体会議については役員会とし実施日も11月7日（土）13:00～に変更する。

また、11月21日開催予定の支部長事務局長会議についても新型コロナウイルスが再増加傾向にあり、開催の可否等につき次回の合同部会でその時点での状況により検討する。

今後の合同部会の日程は下記の通りとなります。

8月8日 13:00～ 全体会議 、9月12日 13:00～ 役員会、10月10日 13:00～ 役員会、
11月7日 13:00～ 役員会、 12月12日 13:00～ 役員会、

4. 合同部会メンバーについて

役員会のメンバー充実を図るため、総務部会の辻本さんと企画部会の志知さんを入れ替え、志知さんは総務部会所属とし、辻本さんを企画部会所属とし副部会長とし、広報部会の福寿さんを広報部会の副部会長にすることで、了承を得ること。

以上

次回（合同部会全体会議） 8月8日(土)13:00 自由が丘キャンパス7号館（会場未定）を予定。

2020年11月21日支部長・事務局長会議開催可否の検討

(同日開催予定の関東交流会の支援について)

※開催の場合の案内

2020年 月吉日

支部長・事務局長 各位

産業能率大学通教校友会

会長 佐藤富夫

2020年度 支部長・事務局長会議開催のご案内

拝 啓

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本学で開催されました代議員会には、ご多用のところご出席をいただき誠にありがとうございました。

標記の件について、2020年度各部会活動報告、大学運営に寄与できる本部・支部及びグループ同好会活動等一段と躍進した事業展開を議題として会議を開催いたしますので、ご多忙の折、誠に恐縮ですが万障繰り合わせの上ご出席をお願いいたします。

敬 計

記

1. 開催日時 2020年11月21日(土) 10:00~

2. 開催場所 2号館 階大会議室

3. 会議収集者 都道府県支部及びグループ同好会(支部長・事務局長)但し代理可
大学(学長・理事・担当部長・事務局)

4. 協議内容 (1)各部会活動報告について
(2)21年度以降、支部活性化に伴う本部・学校への要望について
(3)その他

以 上

○出欠の連絡について

出席は原則、支部長・事務局長となります。代理人の出席も可能ですので、2020年 月
日までメール・アドレス「sanno-goudou@sanno-uda.jp」へご回答下さい。

尚、当日の会議に出席される方は、会議終了後に開催される行事の「関東交流会」へ引き
続き出席していただきます事も、併せてご承知願います。

※中止の場合の案内

2020年 月吉日

支部長・事務局長 各位

産業能率大学通教校友会
会長 佐藤富夫

2020年度 支部長・事務局長会議開催中止のお知らせ

拝 啓

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

書面議決での開催となりました代議員会には、ご協力をいただき誠にありがとうございました。

さて、産業能率大学通教校友会は支部長・事務局長会議を2020年11月21日(土)に開催を予定しておりましたが、このたび新型コロナウイルス感染症拡大の情勢を考慮した結果、出席者の皆さまの安全確保を最優先し開催中止とさせていただきます。

各支部・グループの支部長、会長、事務局長各位におかれましては、何卒、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

尚、支部長・事務局長会議で使用予定でした各部会報告、要望事項の回答等の資料につきましては2020年11月21日(土)以降に各支部・グループのメールアドレス宛にご送付させていただきますので、ご承知おきください。

敬 興

○「関東交流会」の開催中止について

支部長・事務局長会議の出席者の皆さまには、会議終了後は引き続き「関東交流会」にご出席していただく予定でしたが、上記の理由により併せて開催中止とさせていただきます。

2020年度 総務部会事業報告（中間報告）

1. 総務部会事業活動の基本方針

総務部会は、「校友会・本学の発展に寄与すべき、会則・各種助成等の整備及び支部活性化を推進するための助成を行う」ことを基本方針として活動を行っております。

2. しくみの構築

代議員会開催について、見える化を図るため開催場所を 本学・支部開催で行います。 2012 年札幌、2014 年福岡、2017 年広島、2018 年・2019 年本学で開催しました。

2020 年は新型コロナウィルスの影響により書面議決による開催となりました。

2021 年は新潟で開催予定でしたが、新型コロナウィルスの影響から、本学にて開催予定となりました。

3. 会則の整備

校友会活動内容と支援内容の認識の共通化を目的に、隨時校友会会則の整備を図るとともに、会則の充実さを目的に、内容の見直しを図っております。

4. 校友会支部内容の新規卒業生へのPR

各支部のご協力を頂き、卒業生に対して 15 支部・2 グループ 同好会の活動紹介を A3一枚のリフレットで作成し、卒業謝恩会等での配布及びPRを行います。

また、卒業記念品に同封し、新校友会入会者全員に、支部校友会入会について案内と入会の促進を行います。(今年度は、11 月の卒業謝恩会が延期となり、3 月に合同での謝恩会となる予定です。)

5. 各種助成金活用状況の見える化

各種助成の活用状況を把握及び活用促進していきます。

- (1) 支部活動助成
- (2) 支部特別活動助成
- (3) 新規会員へ活動案内送付助成
- (4) 講師派遣補助
- (5) 本部共催学習会助成
- (6) 支部永年活動助成
- (7) 支部案内郵便費助成
- (8) 支部学生交流活動助成
- (9) 新支部設立経費助成

6. 合同部会・理事会の開催

校友会本部活動の適切且つ効率的な運営をはかるべく、合同部会・理事会を開催していきます。

今年度は、合同部会役員会 3 回 (7・9・10 月)、合同部会全体会議 1 回 (8 月) を開催しました。

【助成内訳及び実施報告】

(1) 支部活動助成内訳

支 部 名	支 給 日	支 部 名	支 給 日

(2) 支部特別活動助成内訳

支 部 名	開 催 日	テ ー マ	講 師 名	参加人数

(3) 新規会員へ活動案内助成内訳（申請なし）

支 部 名	支 給 日	人 数

(4) 講師派遣補助内訳

支部名	開催日	テーマ	講師名	参加人数

(5) 本部共催学習会助成内訳（申請なし）

支部名	開催日	テーマ・講師	参加人数

(6) 支部永年活動助成内訳（申請なし）

支部名	支給日	活動年数	支部名	支給日	活動年数

(7) 支部案内郵便費助成内訳

支部名	支給日	人數

(8) 支部学生交流活動助成内訳（申請なし）

支部名	支給日	参加人数

(9) 新支部設立経費助成内訳（申請なし）

支部名	支給日

2020年度企画部会事業報告（中間報告）

○企画部会の役割

- ・校友会員相互の親睦と研鑽を図り、現役学生との交流を深め母校の存在、高揚のための企画・立案・実行することを目標に活動します。

1. 新規会員への記念品贈呈

- ・「建学の精神」をいつまでも忘れることなく、日々自己研鑽を重ねる事を希望し「建学の精神」しおりと名刺入れを記念品として贈呈します。

2020年3月期卒業生(名)の内 名(加入率%)の新規会員に対して贈呈しました。

2. 支部長・事務局長会議の開催

- ・支部相互の情報交換により支部の活性化を図ることを目的に、校友会支部 15・グループ同好会 2 の支部長・事務局長及び本部役員と本学事務局担当による会議の開催を実施します。

※案1(2020年11月21日(土)予定通り開催。)

※案2(2020年11月21日(土)開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮した結果、校友会支部・グループの皆さまの安全確保を最優先し開催中止としました。)

3. 奨学金の支給

- ・産業能率大学通教現役学生の学業を支援するため、奨学金を贈呈します。

2020年度分と致しましては、4年次在学生の内6名に贈呈を予定しております。

4. 支部総会への出席

- ・支部総会に出席し、各支部の校友会員に本部の考え方、校友会活動の目的・目標を説明、会員理解を求め、相互の親睦を図ります。適宜対応して行く予定です。

5. 新支部促進のサポート

- ・各県の支部設立、グループ同好会設立に向けサポートします。適宜対応して行く予定です。

支部活動への支援要望事項

支部名 _____
記入者 _____

このアンケートは、2021年度以降支部、本部、大学が大きく飛躍するための計画づくりの参考に、また、校友会全体の在るべき姿を模索する資料として大事です。是非、忌憚のないご意見をお書きください。

[報告はメールにてお願ひいたします] メールアドレス(sanno-goudou@sanno-uda.jp)

1. 支部活動を円滑に行うため本部に対する要望事項

2. 支部活動の活性化、飛躍するための大学に対する要望事項

3. 上記1～2以外のその他意見等

◎ アンケートの回答は2020年__月__日まで厳守でご回答下さい。
期限までにご回答が無かった場合、要望事項は特に無しとさせて
いただきます。

2020年度支部事業計画進捗状況について

支部名 _____ 会員数 _____ 名
記入者 _____

NO	開 催 計 画		活 動 内 容	参加人数	備 考
	開催日時	開催項目			
1					
2					
3					
4					
5					

※アンケートの回答は 2020 年 月 日までご回答下さい。

【様式1】申請書

新型コロナウィルス収入減支援金申請書

産業能率大学通教校友会 会長 殿

私は、産業能率大学通教校友会（以下「校友会」という。）の新型コロナウィルス収入減支援金を申請します。

1. 基本情報

		提出年月日	2020年 月 日
学校名/コース		産業能率大学 / コース	
学年/学籍番号		年次生 / 学籍番号	
氏名	カナ（姓）		カナ（名）
	漢字（姓）		漢字（名）
生年月日（和暦）	昭和・平成 年 月 日生	電話番号	

2. 振込先情報

口座名義（カナ氏名） ※通帳記載の口座名義人を記入						
(ゆうちょ銀行以外の金融機関)						
金融機関名・支店名	銀 行 信用金庫 農 協	支 店 営業所 出張所				
金融機関コード	店舗コード					
預金種別	普通預金					
口座番号 ※右詰で記入						
(ゆうちょ銀行)						
ゆうちょ銀行	記号					
	番号					

3. 申し送り事項

※ 今回の申請の背景（事情）や証明書の提出が困難な理由など、申し送りすることがあれば記入ください。なお、こちらに質問などを記載しても返信致しません。

4. 添付書類

※ 該当書類の「チェック」欄に「○」を記入してください。該当がない場合は、添付する書類名を記載のうえ、「チェック」欄に「○」を記入してください。

チェック	書類名
	源泉徴収票の写し（昨年度）
	給与明細（減給後）
	新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援を受けて場合はその受給証明書等
	離職証もしくは失業給付金受給証明書（失業の場合）
	その他（ ）

ご記入いただいた情報は、校友会の新型コロナウイルス収入減支援金給付のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が、校友会、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複支給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

【様式2】申請要件

新型コロナウィルス収入減支援金を受けるための要件に係る誓約書

私は、産業能率大学通教校友会が実施する新型コロナウィルス収入減支援金を申請するにあたり、次の①～⑤の申請要件について、満たしていることを確認しました。

要件チェック項目	チェック欄(レ)	金額(年額)
①昨年度の年収が 300 万円以下である		万円
②今年度の見込み年収が 200 万円以下となる		万円
③産業能率大学通信課程の学生である(科目履修生ではない)		
④コロナ感染症の影響でアルバイト収入(雇用調整助成金による休業補償を含む。)が大幅に減少(前月比 50%以上)している		
⑤在籍について以下のすべてを満たす		
1) 産業能率大学通信課程の学生である		
2) 科目履修生ではない		
3) 休学中ではない		
4) 2020 年 9 月卒業生(予定)ではない		
5)		
⑥		

上記の内容に相違ないことを誓約し、申請内容に虚偽があった場合は返金することに同意します。

令和 年 月 日

学校名 産業能率大学通信課程 コース/ 年次

学籍番号 _____

署名: _____

新型コロナウィルス収入減支援金申請書

2020 年 ____ 月 ____ 日

産業能率大学通教校友会 会長殿

2020 年度定期代議員会において可決成立した「新型コロナウィルス収入減支援金(各支部)」の支給を申請いたします。

1. 支部名 _____ 部

2. 代表者名 _____ 印

3. 振込先 ゆうちょ銀行

記号 _____ 番号 _____

口座名義 _____

4. 支援金の使途(予定)

<送付先>

住所：〒158-8632 東京都世田谷区等々力 6-39-15 TEL 03 (3704) 8298
産業能率大学通教校友会事務局 宮本 宛（産業能率大学通信教育事務部）

事務局使用欄

受付印

お知らせ 2020年7月現在の合同部会メンバーです。よろしくお願ひいたします。

合同部会メンバー

2020年7月4日

監事	齋島 勝巳 多田 和正
----	----------------

校友会 全アドレス一覧

2020/7/19現在

	用途	メールアドレス	全支部宛 ML
	全支部宛ML	all-shibu@sanno-uda.jp	* * *
北海道支部	hokkaido@sanno-uda.jp	○	
宮城支部	miyagi@sanno-uda.jp	○	
福島支部	fk17shibu@sanno-uda.jp	○	
埼玉支部	saitama@sanno-uda.jp	○	
東京支部	tokyo@sanno-uda.jp	○	
千葉支部	chiba17@sanno-uda.jp	○	
神奈川支部	kanagawa@sanno-uda.jp	○	
新潟支部	niigata@sanno-uda.jp	○	
長野支部	nagano@sanno-uda.jp	○	
静岡支部	shizuoka@sanno-uda.jp	○	
愛知支部	aichi@sanno-uda.jp	○	
大阪支部	osaka@sanno-uda.jp	○	
広島支部	hiroshima@sanno-uda.jp	○	
福岡支部	fukuoka@sanno-uda.jp	○	
沖縄支部	okinawa@sanno-uda.jp	○	
めぐろ会	megu17san@sanno-uda.jp	○	
産能率会	noritsu17@sanno-uda.jp	○	
校友会事務局	info@sanno-uda.jp	— —	

【様式1】

学生支援緊急給付金申請書

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の学生支援緊急給付金を申請します。
私が現在、機構の奨学生である場合は、機構が保有する私の口座情報を学生支援緊急給付金の振込先情報として利用することに同意します。

1. 基本情報

提出年月日	2020年 月 日			
所属する学校名				
学籍番号				
氏名	カナ（姓）		カナ（名）	
	漢字（姓）		漢字（名）	
生年月日（和暦）	昭和・平成 年 月 日生	電話番号		
機構の奨学生番号 ※機構の奨学生のみ記入ください。	—	—		

2. 振込先情報

※ 機構の奨学生は記入不要です。ただし、機構の奨学生であっても機構に登録している口座が解約済であるなどの理由により、学生支援緊急給付金の受取りに支障がある場合は記入してください（機構の奨学生の登録口座については、別途、変更の届出が必要です）。

口座名義（カナ氏名） ※通帳記載の口座名義人を記入	
------------------------------	--

(ゆうちょ銀行以外の金融機関)

金融機関名・支店名	銀 行	支 店	
	信用金庫	営業所	
	農 協	出張所	
金融機関コード		店舗コード	
預金種別	普通預金		
口座番号 ※右詰で記入			

(ゆうちょ銀行)

ゆうちょ銀行	記号					
	番号					

3. 申し送り事項

- ※ 証明書の提出が困難な理由や多子世帯、ひとり親世帯等であることなど、大学等に申し送りすることができれば記入ください。なお、こちらに質問などを記載しても返信致しません。
- ※ 大学等1年生で予定していたアルバイトがなくなった場合等は、そのような事情を記入ください。

4. 添付書類

- ※ 該当書類の「チェック」欄に「○」を記入してください。該当がない場合は、添付する書類名を記載のうえ、「チェック」欄に「○」を記入してください。

チェック	書類名
	預貯金通帳の写し（任意）
	アパート等の賃貸契約書の写し（自宅外生のみ）
	新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援を受けている受給証明書等（提出可能な場合）
	アルバイト先からの給与明細（減額前、減額後）（任意）
	奨学生証又は住民税非課税証明書（生計維持者（保護者等）のもの）（提出可能な場合）
	その他（ ）

ご記入いただいた情報は、機構の学生支援緊急給付金のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が、文部科学省、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複支給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

【様式2】

学生支援緊急給付金を受けるための要件に係る誓約書

私は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する学生支援緊急給付金に申請するにあたり、次の①～⑥(留学生は①～⑤及び⑦)の申請要件について、満たしている項目を確認しました。

要件チェック項目	チェック欄(レ)	金額(年額)
①家庭から多額の仕送りを受けていない ※1年生は家庭からの仕送り予定額、2年生以上は2019年度の仕送り年額を記載すること		万円
②自宅外で生活している又は自宅で生活しているが家庭から支援を受けていない		
③生活費・学費に占めるアルバイト収入の割合が高い。※1年生はアルバイトでの収入予定額、2年生以上は2019年度のアルバイト収入額を記載すること		万円
④家庭(両親)の収入減少等により、家庭からの追加的支援が期待できない		
⑤コロナ感染症の影響でアルバイト収入(雇用調整助成金による休業補償を含む。)が大幅に減少(前月比50%以上)している		
⑥既存制度について以下のいずれかを満たす		
1)高等教育の修学支援新制度(以下「新制度」)の第Ⅰ区分の受給者		
2)新制度の第Ⅱ又は第Ⅲ区分の受給者であって、第一種奨学金の併給が可能な者にあっては、限度額まで利用している者又は利用を予定している者		
3)新制度に申し込みをしている者若しくは今後利用を行う者であって、第一種奨学金の限度額まで利用している者又は利用を予定している者		
4)新制度の対象外であって、第一種奨学金の限度額まで利用している者又は利用を予定している者		
5)要件を満たさないため新制度又は第一種奨学金を利用できないが、民間等を含め申請が可能な支援制度を利用している者又は利用を予定している者		
⑦留学生等(日本語学校の生徒を含む)については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、経済的に困窮していることに加えて、以下の要件を満たすことが必要。		
1)学業成績が優秀な者であること。具体的には、前年度の成績評価係数が、2.30以上であること		
2)1か月の出席率が8割以上であること		
3)仕送りが平均月額90,000円以下であること(入学料・授業料等は含まない。)		
4)在日している扶養者の年収が500万円未満であること		

上記の内容に相違ないことを誓約し、申請内容に虚偽があった場合は返金することに同意します。

令和 年 月 日

学校名 _____ 学部/研究科名 _____

学籍番号 _____

署名: _____

あなたも上野通教奨学生・校友会奨学生に応募しませんか！

※2019年度10月期(後学期)入学生は今回応募できません。

上野通教奨学生は、年2回募集しています。今回は2019年度第2回目の募集に関するご案内です。

なお、大学4年次生を対象とする、「校友会奨学生」も募集します。

応募条件として、修得単位数は30単位以上（4月期入学生は15単位）、学業成績は対象とする学習期間のGPA2.4以上（前年度採用者は3.4）となります。

2019年度第1回上野通教奨学生につきましては、大学31名、短大34名と多数のご応募をいただきました。選考の結果、大学1年次生～4年次生の合計で20名、短大1年次生～2年次生の合計で12名の方が奨学生として採用されました。皆さん、奮ってご応募ください。

通信教育学務課 奨学生担当：03-3704-8298

【募集概要】

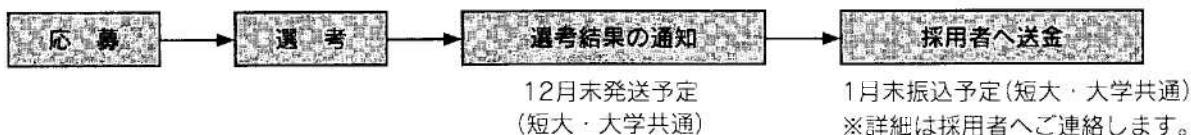
募集する奨学生の種類・定員と給付額	大学	短大
〈上野通教奨学生〉 創立者上野陽一を記念し設けられたもので、学業、人物ともに優秀で経済的理由により修学が困難な方に対して、選考のうえ学費の援助を行うことによって、わが国および国際経済・社会の発展に貢献する人材を育成することを目的としています。	定員	1・2年次生 (各2~3名) 3・4年次生 (各7~8名) ※年間合計40名以内
	給付額	年間授業料の半額（大学*1・短大共通）（返還義務なし）
	募集時期	年2回11月（今回）と5月（2019年度は募集終了）
〈校友会奨学生〉*2 通信教育課程における学生教育の振興を祈念して、各校友会からこの奨学生のために提供される寄付金に基づき、学業、人物ともに優秀で経済的理由により修学が困難な方に対して給付するものです。	定員	4年次生のみ（6名以内）
	給付額	50,000円（返還義務なし）
	募集時期	年1回11月（今回） ※2019年度は募集終了

*1 大学 2010年度～2014年度入学の方 85,000円

2015年度以降入学の方 90,000円

*2 校友会奨学生とは、通教校友会奨学生（大学）・校友会奨学生（短大）をそれぞれ指します。

I. 奨学生の応募から給付までの流れ



※なお、選考結果に関する問い合わせには応じられません。

II. 応募要領

1. 応募方法	(1) 必要書類
	①上野通教奨学生・校友会奨学生 願書（本誌巻末の用紙） ※校友会奨学生は大学4年次生のみ対象となります。また、校友会奨学生を希望し採用された方は、応募書類の顔写真および氏名を、「喜びの声」とともに校友会報等に掲載しますので、あらかじめご了承ください。
	②写真1枚（縦3.0cm×横2.4cm）、①の願書のおもて面に貼付してください。 ※後日、経済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることがあります。
	(2) 送付先 通信教育学務課 奨学生担当
2. 応募期間	2019年10月15日(火)～10月31日(木)(書類必着)
3. 応募に際しては、次ページの「上野通教奨学生・校友会奨学生選考要領」をご確認ください。	

【評価方法とGPA】

評価方法	GPAの計算方法
5段階 (S・A・B・Cが合格、Fは不合格)	「Sの単位数×4点」+「Aの単位数×3点」+「Bの単位数×2点」+「Cの単位数×1点」+「Fの単位数×0点」の合計をS・A・B・C・Fの評価を得た授業科目の単位数で除した数字（小数点以下第2位を四捨五入）。

【上野通教奨学生・校友会奨学生選考要領】〈大学・短大共通〉

応募できる方	①正科生
	②2019年10月1日現在、以下の「応募条件」を満たしている方 ※現在休学中の方、対象とする学習期間に休学された方、「シニア奨学金制度」を利用して入学された方は除きます。 ※2019年度10月期(後学期)入学生は除きます。 ※2019年度第1回上野通教奨学生として採用された方は除きます。
	奨学生に採用された方が指定した銀行口座に振り込み
	2018年10月1日～2019年9月30日の1年間
	※ただし、2019年度4月期入学生は、2019年4月1日～2019年9月30日の半年間
	30単位以上 ※ただし、2019年度4月期入学生は、15単位以上
	対象とする学習期間のGPAが2.4以上
	前年度に上野通教奨学生として採用された者は、GPAが3.4以上の者とする。
給付方法	①他大学（放送大学等）の特別聴講学生としての修得単位と評価
	②本学通学課程の科目等履修生としての修得単位と評価
	③在学中に合格した技能審査等に対する認定単位（入学前の技能審査等は含みません）
	④本学があらかじめ指定した専修学校専門課程における学修に対する修得単位および評価
	①奨学生は、応募者の中から学業成績、経済的条件、志望動機をもとに選考する。 ②志望動機は、本誌巻末の応募用紙の志望動機記入欄により確認し、以下の基準によって審査する。 <ul style="list-style-type: none">・奨学金の使途が応募者自身の学業に活かされる内容であること。・奨学金の使途が明確であること。 ※学業成績が良く、経済的困窮度が高い方でも、志望動機が不明確と判断される場合は採用しません。
	③④の定めにより、志望動機が妥当と判断される応募者を選考の対象とする。
	④上記の基準を満たした対象者の中から、学業成績のうちGPAが高い順に上野通教奨学生候補者を選定する。ただし、GPAが同点の場合は、次の優先順位により選考する。 <ul style="list-style-type: none">・対象となる科目の修得単位数が多い者・留年していない者・経済的に困窮している者
	⑤上野通教奨学生の選定にもれた応募者の中からGPAが高い順に校友会奨学生を選定する。
対象とする学習期間	※後日、経済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
	※後日、経済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
修得単位数の基準	※後日、経済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
	※後日、経済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
学業成績の基準	※後日、経済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
	※後日、絏済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
	※後日、絏済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
	※後日、絏済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
応募条件	※後日、経済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
	※後日、経済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
	※後日、絏済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
修得単位および評価に含めるもの	※後日、絏済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
	※後日、絏済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
選考基準と方法	※後日、絏済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。
	※後日、絏済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度の源泉徴収票、または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることができます。

写真貼付欄
縦3.0cm
横2.4cm

締切日（書類必着）：第1回：5月15日／第2回：10月31日

上野通教奨学生 校友会奨学生 願書

□校友会奨学生も希望します（希望する場合は左欄にチェック）

<私は別紙「個人情報保護について（ご提出書類の取り扱い）」を確認し同意のうえ記入します>

*校友会奨学金は【第1回：短大のみ】、【第2回：大学のみ】が対象です。なお、大学校友会奨学生を希望し採用された方は、応募書類の顔写真および氏名が「喜びの声」とともに校友会報などに掲載されますので、あらかじめご了承ください。

産業能率大学学長 殿

自由が丘産能短期大学学長 殿

区分： 大学 ・ 短大

どちらかに○を付ける

学生番号

--	--	--	--	--	--	--	--

フリガナ	
氏名	
印	

年 月 日提出

コース名		生年月日	年	月	日生
------	--	------	---	---	----

住 所	〒 一 ご連絡先の電話番号 () 日中の連絡可能な電話番号をご記入ください（携帯電話可）
勤務先と所属部課名 専門学校に在学している場合は、専門学校名を ご記入ください。	

志望動機記入欄（奨学金の利用方法などについて、次の記入欄の少なくとも9割が埋まるよう具体的に述べてください）

（記入欄）

家族状況と経済状況について

家族構成および所得申告欄

本人住所：〒	—	TEL.	()
家族住所：〒	—	TEL.	()
(本人住所と違う場合 のみご記入ください)			

*生計を一にする家族全員を記載し、所得のある方は前年度の収入金額および所得金額を記入してください。未記入の場合は、不備とみなし、選考の対象者から除外します。

続柄	氏名	年齢	(本人と) 同居・別居	勤務先・在学名	前年度の 収入金額 (単位:千円)	前年度の 所得金額 (単位:千円)
本人			同・別			
父			同・別			
母			同・別			
			同・別			
			同・別			
			同・別			
			同・別			
			同・別			

*表中の所得金額は、税引き後の金額です。

*後日、経済的条件の審査資料として、生計を一にする家族全員の前年度源泉徴収票または所得証明書（いずれもコピー可）の提出を求めることがあります。

*写真（縦3.0cm×横2.4cm）の裏面に学生番号と氏名を明記のうえ、願書に貼付してください。

送付先 〒158-8632 東京都世田谷区等々力6-39-15

産業能率大学／自由が丘産能短期大学 通信教育事務部

上野通教奨学生・校友会奨学生 担当

受付

—個人情報保護について（ご提出書類の取り扱い）—

本学はご提出いただいた「願書（含写真）」、「家族状況と経済状況」および「源泉徴収票または所得証明書」につきまして、重要な個人情報として十分留意し取り扱います。奨学生の審査以外の目的で、今回ご提出いただいた情報を利用することはございません。

【通教ホームページ掲載用原稿案】

2020/8/8

産業能率大学通教校友会 『新型コロナウイルス収入減支援金』申請のご案内

産業能率大学通教校友会では新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、失業したり給与収入(アルバイト含む)の大幅な減少等により、本学での修学が困難になっている学生を対象として3万円の現金給付により支援をいたします。

以下の概要を熟読のうえ、申請希望者は必要書類を準備し、2020年9月10日(木)までに通信教育学務課まで書類を郵送してください。

【支援金概要】

申請対象学生: 産業能率大学通信教育課程 正科生 1・2・3・4年生

申請要件: 下記の1.~6.を満たす学生

1. 新型コロナウイルス感染症の影響で失業もしくは給与収入(アルバイト含む)が大幅に減少(前月比50%以上)している
2. 原則として自宅外で生活している ※自宅生で経済的に家庭から自立している方も対象。
3. 休学中、2020年10月卒業予定ではない。

給付金額: 3万円

給付人数: 20名

※申請者多数の場合には校友会役員が支援金の趣旨に沿った基準で審査します。

支給方法: 申請学生の本人名義口座に振り込み ※学生本人名義口座に限ります

【申請書類】

1. 新型コロナウイルス収入減支援金申請書(必ずすべての項目を記入すること)
2. 支援金の給付要件を満たすことを証明する書類
・源泉徴収票の写し(昨年度) ・給与明細(減給後)
・離職票の写し 証もしくは雇用保険受給資格者証の写し 失業給付金受給証明書(失業の場合)

【申請ステップ】

- ・本通知を熟読し自分が給付金を申請できるかを確認する
 - 申請可能者は書類を記入のうえ、必要となる添付書類を準備し大学に送付(9/10迄)
 - 校友会にて要件審査・選考(9/20頃迄)
 - 各自の指定口座へ振込(振込をもって通知)
- ※申請対象外となった方にも特に通知はいたしませんので、ご注意ください。

【申請締切】

2020年9月10日(木)必着

【申請書類提出先】

〒158-8632 東京都世田谷区等々力 6-39-15

産業能率大学 通信教育学務課 校友会支援金担当宛

※大学へ申請書類を発送する際は「レターパック」または「簡易書留」等、発送履歴が追跡できる郵送形態にて送付してください

新型コロナウィルス収入減支援金申請書

産業能率大学通教校友会 会長 殿

私は、産業能率大学通教校友会（以下「校友会」という）の新型コロナウィルス収入減支援金を申請します。

1. 基本情報

		提出年月日	2020 年 月 日	
学校名/コース		産業能率大学 / コース		
学生番号				学年 年次生
氏名	カナ（姓）		カナ（名）	
	漢字（姓）		漢字（名）	
住所		〒 -		
生年月日（西暦）		年 月 日生	電話番号 (携帯可)	

2. 振込先情報

口座名義（カナ氏名） ※通帳記載の口座名義人を記入						
(ゆうちょ銀行以外の金融機関)						
金融機関名・支店名	銀 行 信用金庫 農 協	支 店 営業所 出張所				
金融機関コード	店舗コード					
預金種別	普通預金					
口座番号 ※右詰で記入						
(ゆうちょ銀行)						
ゆうちょ銀行	記号					
	番号					

3. 申請理由（必ず具体的に記入のこと）

※ 今回の申請の理由（背景・事情）を記入してください。証明書の提出が困難な場合には、その理由も記入ください。

4. 添付書類

* 該当書類の「チェック」欄に「○」を記入してください。該当がない場合は、添付する書類名を記載のうえ、「チェック」欄に「○」を記入してください。

チェック	書類名
	源泉徴収票の写し（昨年度）
	給与明細（減給後）
	新型コロナウイルス感染症対策に係る公的支援を受けている場合はその受給証明書等
	離職票もしくは雇用保険受給資格者証の写し（失業の場合）
	その他（ ）

ご記入いただいた情報は、校友会の新型コロナウィルス収入減支援金給付のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が、校友会、大学、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

また、提出いただいた書類（添付書類を含む）は返却いたしません。

また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複支給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。